

UP! Uozumi-higashi Press

魚住東中トリプルD < Dream, Design and Do it >

2016.9.21(水) 第9号

体育大会大成功!!

熱き心と燃えたぎる闘志で、見せたぞ、東中魂!



台風16号の接近による天候不順が心配されていましたが、秋晴れのもとに第35回体育大会を開催することができました。たった二週間と本当に短い取り組み期間でしたが、熱心に練習を重ねてきた成果を全校生徒が存分に発揮してくれた体育大会となりました。保護者のみなさまには、お忙しい中ご観覧いただき、ありがとうございました。

最初の入場行進では、3年生が最上級生としてしっかりと手本になる行進を見せてくれたことで、1,2年生も素晴らしい行進ができました。上級生が学校生活をリードし、後輩がそれに応えるという東中の伝統が引き継がれていました。本当に頼もしい限りです。

学年演技では、どのクラスも練習の成果を発揮してくれました。3年生の大縄跳びで、二組が10回をなかなかクリアできない中、他のクラスや観客席から大きな声援が上がり、成功できたことが印象に残っています。もちろん、一致団結して早々にクリアしたクラスは、そこに至るまでの練習も含めて賞賛に値しますが、最後まであきらめずにやり抜くことも大切なことです。生徒全員が勝ち負けのみにこだわらず、一生懸命やり抜くことを何よりも大切にしてくれたことを本当に嬉しく思います。



3年生のマスゲームは、練習期間の短さを感じさせることのない素晴らしい演技でした。

女子のダンスは予行ではまだ動きがぎこちなく、表情も硬い生徒が目立ちましたが、本番では笑顔で楽しそうに、かつダイナミックに演技できていた生徒が多く、ご観覧くださった方からお褒めの言葉をいただきました。男子の組み体操は、予行では演技そのものだけでなく位置どりにも不安が残る状態でしたが、こちらもたったの2日で修正して本番では素晴らしい演技を見せてくれました。最上級生が「中学校生活最後の体育大会を絶対に成功させるぞ。」という意気込みを見せてくれた結果だと感じています。

その他、綱引きやリレー種目でも『熱き心! 燃やせ闘志! 見せろ東中魂!』のテーマを生徒全員が体現してくれたと思っています。

最後に、今回の体育大会が心から素晴らしかったと思えるのは、生徒たちの観覧態度と、係生徒の動きによるところが大きいです。自クラスへの応援だけではなく、頑張っている仲間に対してしっかりと応援できていました。また、静かに見るべきところは静かに見る、といったメリハリがついていました。さらに、係生徒が演技中のみならず準備から片付けまできびきびと動き、自分の仕事に責任を持って取り組んでいたところに頼もしさを感じました。

生徒会を中心に、自分たちの手で成し遂げた今回の体育大会。これを機に、ますます生徒たちが『自主・責任・協調』の校訓を自らのものにしていくことを期待しています。

保護者のみなさま、今後ともご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。